

高等教育コンソーシアムみえ News

三重創生ファンタジスタ養成、高等教育コンソーシアムみえ及び各構成機関の情報誌です！

2023年度県内高等教育機関合同開講授業 「食と観光実践」(後期集中講義) 第6回、第7回の授業が実施されました

●第6回 12月3日(日) フィールドワーク・グループワーク

第6回では「食を使った観光誘客の方法」についてグループワークした後、各班で検討した見学先へのフィールドワークを行いました。



グループワークを行う様子①



グループワークを行う様子②



商店街内で実施したフィールドワーク

●第7回 12月10日(日) グループワーク

第7回では「食を使った観光誘客の方法」について、引き続きグループワークした後、検討内容をプレゼンしてもらいました。



プレゼンを行う様子①



プレゼンを行う様子②

HP: <https://conso-mie.jp/2023/12/20/120310shokutokanko/>

2023年度県内高等教育機関合同開講授業 「食と観光実践」(後期集中講義)の 成果発表会が実施されました

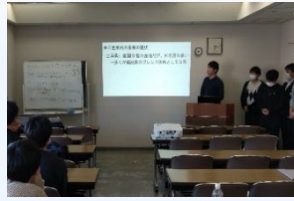
●第8回 12月24日(日) 成果発表(四日市市総合会館)

成果発表に向けて、準備してきた資料を見直しながら、各グループはプレゼンに臨みました。プレゼン後の質疑応答では、発表に対する鋭い質問が投げかけられました。

【各グループタイトル】

A: 菓子がつなぐかぶせ茶の未来

B: 諏訪栄町地区での空き家カフェ支援制度の提案



プレゼンを行うAグループの様子



プレゼンを行うBグループの様子

C: MARU YONを用いた宿泊プラン

D: 萬古焼と鍋料理体験



プレゼンを行うCグループの様子



プレゼンを行うDグループの様子

プレゼン後には、反省点や今後に活かすためのポイントについて、四日市市役所観光交流課・中村係長からご意見を頂戴しました。

また授業最後には、先生方から「食と観光実践」に関する総括をいただきました。



中村係長(左)また先生方(右)による総括の様子

HP: <https://conso-mie.jp/2024/01/12/1224shokutokanko/>

「三重創生ファンタジスタ」のリーフレットが完成しました

高等教育コンソーシアムみえ 教育連携部会にて「三重創生ファンタジスタ資格」のリーフレットを作成しました。ぜひご覧ください。



HP: https://conso-mie.jp/2023/12/25/msfc_leaflet/

高等教育コンソーシアムみえ News

三重創生ファンタジスタ養成、高等教育コンソーシアムみえ及び各構成機関の情報誌です！

「リカレント教育プラットフォームみえ」シンポジウムを開催しました

2月16日（金）、鈴鹿医療科学大学において、リカレント教育プラットフォームみえの今年度の取組を総括するシンポジウム「三重のリカレント教育が目指すもの」を開催し、約90名の方にご出席いただきました。

まず、高等教育コンソーシアムみえ会長である伊藤正明三重大学長、豊田長康鈴鹿医療科学大学長、長崎禎和三重県政策企画部副部長兼ひとづくり政策総括監が開会挨拶をいたしました。



三重大学 伊藤 正明 学長 鈴鹿医療科学大学 豊田 長康 学長 三重県 長崎 禎和 氏

第一部の基調講演では、西明夫文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課リカレント教育・民間教育振興室長をお迎えし、テーマである「大学等がリカレント教育に取り組む意義と推進に向けた方向性」について、リカレント教育に関する世界の動向や日本の動向、政府の関連施策、そしてご自身の体験も交えながらご説明いただきました。



文部科学省 西 明夫 氏

続く第二部では、リカレント教育プラットフォームみえ事務局とリカレント教育コーディネーターより今年度の取組報告を行った後、青木雅生三重大学リカレント教育センター副センター長がモデレーターを務め、産・学・官・金の各機関からお迎えしたパネリストによるパネルディスカッション「三重のリカレント教育が目指すもの～リカレント教育プラットフォームみえの成果と展望～」を実施しました。

パネルディスカッションでは、各機関のリカレント教育に関する取組や課題についてのご発言と意見交換が行われ、三重のリカレント教育を推進していくためには、豊富なリソースを持っている各高等教育機関がこのように企業や関係団体と対話を重ね、垣根をなくしていくことが重要であるとして、プラットフォームの取組を継続していく必要性が確認されました。

●取組報告



三重大学 是永 寛志 氏 三重大学 川井 勝 氏 三重大学 鳥田 莞太 氏

●パネルディスカッション



モデレーター
三重大学 青木 雅生 氏



オブザーバー
文部科学省 西 明夫 氏



三重交通グループホールディングス株式会社 早川 正素 氏



三重大学 小林 一成 氏



公益財団法人三重県産業支援センター 北伊勢上野信用金庫 岡村 昌和 氏 南部 和典 氏

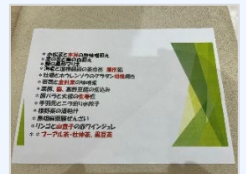


第三部は、リカレント教育のメリットの一つと言われるコミュニティ形成をイメージした交流会を行いました。鈴鹿医療科学大学の高木久代副学長より薬膳講座についてご紹介いただくとともに、実際に薬膳講座を受講された方々からお話を伺いました。

また、三重大学のDXリカレント教育講座を現在受講されている方々からも、現時点の学びの成果や感想、今後の課題等についてお話を伺いました。



鈴鹿医療科学大学 高木 久代 副学長



薬膳料理のメニュー



会場の様子



薬膳講座を受講された方々



リカレント教育を受講中の方々



リカレント教育に関する資料の展示・配布

最後に三重大学の鶴原清志理事・副学長より閉会の御挨拶をいただきました。

リカレント教育プラットフォームみえでは、引き続き県内高等教育機関と社会との接続をより深化させ、三重県全体でリカレント教育を推進する取組を進めていきます。



三重大学 鶴原 清志 理事

高等教育コンソーシアムみえ News

三重創生ファンタジスタ養成、高等教育コンソーシアムみえ及び各構成機関の情報誌です！

「みえまちキャンパス in 鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部」を開催しました

2月22日(木)「みえまちキャンパスin 鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部」を開催しました。今年度は4年ぶりの対面開催となり、5団体の学生たちが参加し、プレゼンテーションとパネル展示による発表、参加校学生による意見交換会・交流会を行いました。

●プレゼンテーション



Gift of Ise プロデュースプロジェクト (皇學館大学)



ラグビー部 (鈴鹿工業高等専門学校)



北原研究室 (鳥羽商船高等専門学校)



こどもボランティア部 (鈴鹿大学)



南谷ゼミ (鈴鹿大学短期大学部)

●パネル展示



ラグビー部 (鈴鹿工業高等専門学校)



北原研究室 (鳥羽商船高等専門学校)



こどもボランティア部 (鈴鹿大学)

審査員による採点及び来場者の投票により、表彰された受賞団体は次のとおりです。

プレゼンテーション部門

最優秀賞：ラグビー部 (鈴鹿工業高等専門学校)

優秀賞：こどもボランティア部 (鈴鹿大学)

優秀賞：南谷ゼミ (鈴鹿大学短期大学部)

パネル展示部門

ベストパネル賞：北原研究室 (鳥羽商船高等専門学校)



閉会後の集合写真

「みえまちキャンパス」に参加していただいた学生団体の皆様、審査員の方々、ありがとうございます。

HP：<https://conso-mie.jp/2024/03/08/20240222miemachi/>

令和6年度高等教育コンソーシアムみえ 単位互換履修生を募集します

県内の高等教育機関の学生が受講できる、令和6年度単位互換授業の一覧を作成しました。

通常受講ができない他高等教育機関の授業を受講できるチャンスですので、ぜひ検討してみてください。



※出願期間は所属機関によって異なる場合がありますので、必ずご自身の所属機関にご確認ください。

HP：<https://conso-mie.jp/credit/>

高等教育コンソーシアムみえのホームページをリニューアルしました

高等教育コンソーシアムみえのホームページにリカレント教育プラットフォームみえのページを追加し、より見やすいページにリニューアルしました。

ニュースレターに掲載していない、コンソみえやリカレント教育プラットフォームみえの活動については、ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



HP：<https://conso-mie.jp/>

発行元：高等教育コンソーシアムみえ 事務局
連絡先：059-231-9969

下記の機関で三重創生ファンタジスタの養成をしています。

三重大学、四日市大学、皇學館大学、鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部、鈴鹿医療科学大学、三重県立看護大学、四日市看護医療大学、三重短期大学、高田短期大学、ユマニテク短期大学、鈴鹿工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、近畿大学工業高等専門学校、三重県

